

目 次

I. 総括研究報告	
新規及び既存の放射線診療に対応する放射線防護の基準策定のための研究	1
細野 眞	
II. 分担研究報告	
1-1 . ルテチウム-177 標識 PSMA 特異的リガンド (Lu-177-PSMA-617) の治験適正使用に 関する検討	30
細野 眞	
1-2 . 国内における Th-227 を用いた診療用放射性同位元素の安全利用に関する検討	81
細野 眞	
2. 医療放射線防護の国内実態に関する研究	111
山口 一郎	
3-1 . 診療用放射線照射装置の使用室 (RALS室) に併設されたCTエックス線装置の 単独使用についての研究	217
高橋 健夫	
3-2 . 診療用高エネルギー放射線発生装置使用室・診療用放射線照射装置使用室に 併設されるエックス線装置及びCTエックス線装置 (IGRT装置) の漏えい線量測定 の必要性について	231
高橋 健夫	
4. 放射線診断・IVRにおける放射線防護の基準策定	243
赤羽 正章	
5. アスタチン-211 (^{211}At) 標識MABG療法：転移性悪性褐色細胞腫に対する新規核医学 治療 (RI内用療法) における安全管理に関する研究	252
東 達也	
6. 多職種放射線診療従事者への効果的な研修プログラムに関する検討	289
松原 孝祐	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	304